

## 平成7年度 年報

### 事業報告

#### 展覧会事業

##### ・常設展

#### 第1期 1995. 4/1(土)～6/25(日)

前期 4/1(土)～5/14(日) 後期 5/16(火)～6/25(日)

展示室1 新収蔵品と日本画の逸品 I

展示室2 新収蔵品を中心に

展示室3 前期 新収蔵品を中心に

後期 ヨーロッパ風景

#### 第2期 1995. 6/27(火)～9/17(日)

前期 6/27(火)～7/30(日) 後期 8/1(火)～9/17(日)

展示室1 〈海・川〉を描く

展示室2 光の絵画

展示室3 前期 牛腸茂雄「SELF AND OTHERS」(新収蔵)

後期 光とさまざまなかたち

#### 第3期 1995. 9/22(金)～12/24(日)

前期 9/22(金)～11/12(日) 後期 11/14(火)～12/24(日)

展示室1 岩田正巳 本画と下絵

展示室2 特集展示 小野末

展示室3 前期 '60年代の美術 I

後期 ゴヤ 戦争の惨禍

#### 第4期 1996. 1/4(木)～3/27(水)

前期 1/4(木)～2/18(日) 後期 2/20(火)～3/27(水)

展示室1 特集展示 横山操

展示室2 特集展示 竹谷富士雄

展示室3 前期 亀倉雄策のデザインⅡ

後期 ドイツ表現主義の時代

・企画展(詳細はトップページの「今までの企画展」をご覧ください)

1995. 4/14(金)～5/28(日)

ヨーロッパ工芸新世紀展

1995. 8/15(火)～9/17(日)

子どものための美術展 '95 美術の光・光の美術

1995. 9/23(土)～10/22(日)

金鈴社の五人展

1996. 2/9(金)～3/24(日)

表現主義彫刻 ドイツ現代美術へのプロローグ 1890～1920

・新潟県民会館ギャラリーでの企画展

1995. 9/29(金)～10/17(火)

中国現代絵画名作展

1996. 3/2(土)～3/20(水)

シリーズ新潟の美術 '96

・共催展

第50回新潟県美術展覧会 長岡展

1995. 7/19(水)～23(日)新潟県立近代美術館

第26回新潟県ジュニア美術展覧会 長岡展

1996. 1/6(土)～1/15(月)新潟県立近代美術館

第19回 全国高等学校総合文化祭新潟大会

1995. 8/4(金)～8(火)美術・工芸・写真展

普及事業

・巡回ミュージアム

当館の収集活動の成果を披露するとともに、広く県民に美術鑑賞の機会を提供し、文化振興をはかるために所蔵作品より 30 点を選定し実施。

1995. 9/21(木)～9/30(土) 赤泊村総合文化会館

1995. 10/3(火)～10/12(木) 頸城村希望館

1995. 10/15(日)～10/24(火) 津川町役場

#### ・講演会・シンポジウム・その他のイベント

1995. 4/29(土) ヨーロッパ工芸新世紀展講演会

講師 樋田豊次郎(東京国立近代美術館主任研究官)

演題 「工芸とデザインの間」

1995. 5/13(土) ヨーロッパ工芸新世紀展講演会

講師 豊口協(長岡造形大学長)

演題 「物づくり 街づくり 人づくり」

1995. 8/27(日) 子どものための美術展 '95 美術の光・光の美術

公開鑑賞会・記念シンポジウム

第 1 部 公開鑑賞会 ギャラリートーク

宮崎俊英(当館主任学芸員)

宮下東子(当館美術学芸員)

第 2 部 子どもの感想発表

第 3 部 シンポジウム「子どもが生きる鑑賞会」

パネラー 岩井慎太郎(山梨県立美術館学芸員)

立川厚生(長岡市立上組小学校教諭)

田中文江(長岡市立上組小学校 PTA 副会長)

親跡 峻(当館学芸課長)

宮下東子(当館美術学芸員)

進行 宮崎俊英(当館主任学芸員)

第 4 部 全体会

1995. 9/23(土) 金鈴社の五人展講演会

講師 横山秀樹(当館普及係長)

演題 「金鈴社の五人について」

1995. 10/7(土) 金鈴社の五人展特別講演会

講師 田中日佐夫(成城大学教授)

演題 「大正期の日本画」

1996. 2/24(土) 表現主義彫刻展特別講演会

講師 岩淵達治(学習院大学教授・演出家)

演題 「バルラッハの作品について～不可視なものを可視なものへ～」

### ・ミュージアムコンサート

1995. 11/18(土) 相馬上子&伊藤美香デュオコンサート

ピアノ 相馬上子(ピアニスト)

バイオリン 伊藤美香(バイオリニスト)

曲目 バッハ「前奏曲とフーガ BWV846」

バッハ「主よ人の望みの喜びよ カンタータ No.147 より」

バッハ=ブゾーニ「シャコンヌ」

モーツァルト「ヴァイオリン・ソナタ」

ダンスとピアノでつづるミュージアムコンサート “彫刻と人体”～表現をめぐって～

1996. 2/10(土) 当館エントランスホール／ギャラリー

ダンス メグミ・大場(舞踊家)

ピアノ 長谷川紀子(ピアニスト)

金子陽子(ピアニスト)

演出・振付 マリタ・クラムベック・広川

トーク 根本昭(長岡技術科学大学教授)

広川明(建築デザイナー／東海大学講師)

三宅仁(長岡技術科学大学助教授)

### ・映画鑑賞会

第1回 1995. 8/19(土) 親子で楽しむ作品

「クール・ランニング」

第2回 1995. 9/9(土) 実験映画

「動きの魔法」映画誕生 100年ー楽しい映像の世界ー

第3回 1995. 10/14(土) 巨匠の名画

「椿 三十郎」「東京物語」

第4回 1996. 3/9(土) 展覧会関連企画

「カリガリ博士」「メトロポリス」

#### ・講座

近代美術館鑑賞講座(美術) 当館講堂にて

第1回 1995. 11/4(土) 講師 鶴岡真弓(東北芸術工科大学助教授) 「装飾とケルト美術」

第2回 1995. 11/25(土) 講師 佐々木奈美子(当館美術学芸員)

「1895年のナビたち」

第3回 1995. 12/2(土) 講師 親跡 峻(当館学芸課長)

「日本の美」

第4回 1996. 1/6(土) 講師 宮崎俊英(当館主任学芸員)

「アメリカの美術館教育」

近代美術館鑑賞講座(音楽)「私の好きなレコード・CD」

講師 前川誠郎(当館館長) 当館講堂にて

第1回 1995. 12/16(土)ベートーヴェン弦楽四重奏曲第12番ほか

第2回 1996. 1/20(土)J.シュトラウス 喜歌劇「蝙蝠」

第3回 1996. 2/17(土)「バロック秘曲集」

第4回 1996. 3/16(土)ブラームス「アルト・ラプソディ」

#### ・作品解説会

#### ヨーロッパ工芸新世紀展

1995. 4/27(木)友の会解説会(藤田裕彦 当館美術学芸員)

1995. 4/28(金)県政モニター解説会(藤田裕彦 当館美術学芸員)

1995. 5/20(土)作品解説会(藤田裕彦 当館美術学芸員)

1995. 5/24(水)長岡市民美術鑑賞会(藤田裕彦 当館美術学芸員)

#### 子どものための美術展 '95

1995. 8/15(火)～8/31(木)毎日と、9/2 9/3 9/9 9/10 9/15 9/16 9/17

子どものための鑑賞会(宮崎俊英・宮下東子)

1995. 8/22(火)友の会作品鑑賞会(宮下東子 当館美術学芸員)

1995. 8/23(水)長岡市民美術鑑賞会(宮下東子 当館美術学芸員)

#### 金鈴社の五人展

1995. 9/27(水)長岡市民美術鑑賞会(横山秀樹 当館普及係長)

1995. 9/30(土)作品解説会(平石昌子 当館美術学芸員)

1995. 10/6(金)友の会作品鑑賞会(横山秀樹 当館普及係長)

1995. 10/14(土)作品解説会(横山秀樹 当館普及係長)

1995. 10/21(土)作品解説会(平石昌子 当館美術学芸員)

## 表現主義彫刻展

1996. 2/11(日)友の会解説会(佐々木奈美子 当館美術学芸員)

1996. 2/28(水)長岡市民美術鑑賞会(佐々木奈美子 当館美術学芸員)

1996. 3/2(土)作品解説会(佐々木奈美子 当館美術学芸員)

1996. 3/23(土)作品解説会(桐原浩 当館美術学芸員)

## ・ハイビジョンシステム 無料

ギャラリー I 110 インチの大型画面 40 席

ギャラリー II 60 インチの中型画面 4 席 (車椅子スペース有り)

上映番組

・新潟県立近代美術館オリジナル番組(10)

- 1 カリアティードとアトラント オーギュスト・ロダン
- 2 新しい絵画への予言 ポール＝エリー・ランソン
- 3 創造と抵抗のはざままで ケーテ・コルヴィッツ
- 4 日本洋画の開拓者たち 大光コレクション戦前編
- 5 近代日本洋画の黎明 小山正太郎とフォンタネージ
- 6 北蒲原に生きた画家 佐藤哲三
- 7 館所蔵品に見る近代日本画の画家たち
- 8 内なる心の美 土田麦僊
- 9 情熱と行動の画家 横山操
- 10 蠟型鑄造の世界 新潟の金工

・美術の楽しみ

・連作の魅力

・都市の表情

・オルセー美術館 I

・シカゴ美術館

・データブース 無料

32 インチ画面 ペンタブレット方式

所蔵品の内 1340 作品について検索可能 文字情報は印刷可

利用回数 4549 回(95.3.27~96.1.17)

## ・刊行物

平成7年度展覧会案内リーフレット (A4 三つ折り カラー 40,000 部)

各展覧会図録

金鈴社の五人展 2,000 円(B5 版変形 本文 200 ページ 2,000 部)

表現主義彫刻展 2,800 円(A4 版 本文 240 ページ 1,000 部)

シリーズ新潟の美術 '96 1,200 円 (本文 97 ページ 1,000 部)

巡回ミュージアム鑑賞の手引き (B6 16 ページ 6,100 部)

新潟県立近代美術館便り「雪椿通信」第4号(A4 8 ページ 5,000 部)

新潟県立近代美術館便り「雪椿通信」第5号(A4 8 ページ 5,000 部)

新潟県立近代美術館コレクション Vol.2 200 円(A5 本文 20 ページ 6,000 部)

企画展鑑賞シート

シカゴ美術館展鑑賞資料(B4 6,400 部)

表現主義彫刻展鑑賞資料(A4 3,000 部)

## ・レファレンス

ロビーの一角にレファレンスコーナーを設け、美術書を備え、来館者が自由に閲覧できるように提供。

「世界の巨匠シリーズ」全 55 巻 美術出版社

「世界の巨匠シリーズ別巻」全 5 巻 美術出版社

「日本の水彩画」全 20 巻 第一法規

「日本美術全集」全 23 巻 講談社

「東山魁夷」全 5 巻 講談社

「世界の遺跡」全 13 巻 講談社

「20 世紀日本の美術」全 18 巻 集英社

「平山郁夫全集」全 7 巻 講談社

「現代日本の陶芸」全 10 巻 淡交社

「岩波 世界の巨匠」全 12 巻 岩波書店

「岩波美術館」全 24 巻 岩波書店

「国際版 世界の美術館」全 15 巻 講談社

「エドワード・ホッパー」ベネディクト・タッシェン出版  
「アンリ・マティス」ベネディクト・タッシェン出版  
「トウールーズ・ロートレック」ベネディクト・タッシェン出版  
「ポール・ゴーガン」ベネディクト・タッシェン出版  
「クロード・モネ」ベネディクト・タッシェン出版  
「現代美術」ベネディクト・タッシェン出版  
「新潟県立近代美術館 所蔵品目録」1993  
「大光コレクション展」1993  
「野間コレクションとその時代展」1993  
「ベルギー現代美術館」1993-94  
「佐々木象堂とモダニズム」1994  
「シリーズ新潟の美術 '94」1994  
「シカゴ美術館展」1994  
「カール・ラーション展」1994  
「山種美術館展」1994  
「佐藤哲三展」1995  
「シリーズ新潟の美術 '95」1995  
「ヨーロッパ工芸新世紀展」1995  
「子どものための美術展'95」1995  
「金鈴社の五人展」1995  
「中国現代絵画名作展」1995

#### ・観覧料免除

新潟県内の小・中・高等学校での教育課程に基づく教育活動としての生徒と引率者、及び心身障害者の介助者・医療担当者等に対し、観覧料を免除。

免除者数 9,888 名

#### 収集・保存

##### ・平成7年度収集作品一覧

「世界の美術」

版画 デューラー「ウルリッヒ・ファルンビューラーの肖像」1522年（1600年頃の刷り）木版画  
48.7×32.6

版画 デューラー「デューラー26歳の自画像」1645年 エッチング 16.5×22.8  
彫刻 マックス・エルンスト「鳥＝人頭」1934/35 1992年 鑄造 ブロンズ 53.0×38.1×23.2  
工芸 C・ズベール「V.I.P.」1993年 光学ガラス・油彩・研磨 63×31×22  
その他 晏少翔「秋牧図」1994年 80.5×82.8  
資料 J・d・バルバリ「ヴェネツィア鳥瞰図」1962年 紙 133.6×277.2

#### 「日本の美術」

日本画 加山又造「白い華」1995年 紙本額装 53.0×73.0  
日本画 山本丘人「湖上嶺」1951年 紙本六曲一隻屏風 167.5×369.0  
日本画 安田靫彦「佐久良比東」1939年 紙本軸装 73.4×54.9  
洋画 村井正誠「ものうり」1958 油彩キャンバス 146.0×113.0  
写真 濱谷浩「裏日本」18点 モノクローム・プリント 19.5×29.5  
写真 濱谷浩「學藝諸家」16点 モノクローム・プリント 19.5×29.5

#### 「新潟の美術」

洋画 佐藤哲三「越後の秋」1937 油彩キャンバス 58.5×117.0  
洋画 佐藤哲三「瓦焼場風景」1928 油彩キャンバス 38.0×45.5  
洋画 佐藤昭平「椅子」1977 油彩キャンバス 130.0×163.0  
洋画 佐藤昭平「男と女／何を望むか」1977 油彩キャンバス 130.0×163.0  
日本画 中島萬木「長岡悠久山の松林」1971 紙本二曲一双屏風 196.8×171.2  
日本画 中島萬木「奥三面の山の嶺」1971 紙本二曲一双屏風 165.6×158.4

#### ・野外彫刻設置事業

平成7年度は第1次計画の2年目にあたる。各作家からマケット(模型)が提出され、検討委員会の承認後、制作が開始された。設置作品は大型でかなりの重量になるため、設置のための土台工事は本格的な基礎工事となった。

4/27(木) 検討委員会(マケット審査)

5/19(金)6/13(火) 設置のための打ち合わせ

9/8(金) 作家来館 作品を設置する正確な位置を決定

9/11(月)～10/9(月) 設置現場の基礎工事

11/6(月)～7(火) 作品の搬入と設置 小清水漸(空へ 信濃川から)

11/8(水) 作品の搬入と設置 岡本敦生(地殻 一海一)

11/13(月)作品の搬入と設置 中岡慎太郎<FANTASY>  
11/15(水)作品の搬入と設置 前田哲明<Untitled O-95>  
11/16(木)～17(金)設置現場の養生の撤去  
平成8年3/25(月)～26(火)設置現場の植栽復旧作業  
4/8(月)岡本作品の導入路部分工事  
4/16(火)除幕式

## 調査・研究

### ・各展覧会に関する調査、研究

学芸員はそれぞれ担当した展覧会についての調査、研究を行った。成果は、各展覧会図録、新聞等に発表された。

### ・研修

#### 海外派遣

地方公務員海外派遣プログラムの拡充により自治省の定める  
「美術学芸研究員海外派遣取扱要領」(平成6.6.1施行)に基づく派遣。  
派遣期間 平成6年7月～平成7年7月  
派遣先 フランス サン＝ジェルマン＝アン＝レイ市(パリ近郊)  
イヴリーヌ県立モーリス・ドニ美術館(通称プリウレ美術館)  
派遣者 佐々木奈美子(当館美術学芸員)  
第7回近現代美術専門研修会(第2年次)  
会期 平成8年2月19日(月)～2月23日(金)  
主催 文化庁 国立西洋美術館  
会場 国立西洋美術館  
参加者 澤井由香子(当館美術学芸員)